

前ぶれを知ろう

がけ崩れ

- がけからの水がにごる
- がけにひび割れが入る
- 小石がパラパラと落ちてくる



地すべり

- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水がにごる
- 斜面から水が吹き出す



土石流

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の水がにごったり、流木が混ざったりする



土砂災害に備える

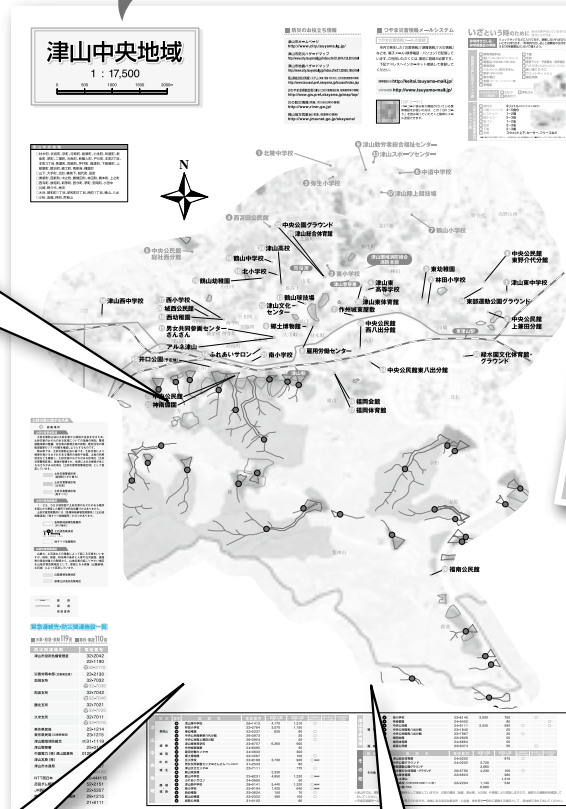


こんな前ぶれが起きたら、早めの自主避難を心掛けよう！



土砂災害が起きると、建物が埋まったり道路がふさがったりするかもしれません。マップで土砂災害警戒区域や危険箇所、山地災害危険地区を確認しておきましょう。

防災ハザードマップは、市内を8つの地域に分けて作成しています



広げると、地域の危険箇所や防災情報が書かれています



風水害は、地震など発生の予測が難しい災害と違い、事前に情報収集ができる災害です。広報つやま5月号と一緒に配布された「津山市防災ハザードマップ」を確認して、風水害に備えておきましょう。



これが「防災ハザードマップ」だよ

平 時の準備

避難する時に持ち出す**非常持ち出し品**と避難後の生活を支える**非常備蓄品**を備えておきましょう。

非常持ち出し品

- ☐ 携帯用飲料水 ☐ 食品 ☐ 貴重品 ☐ 救急用品
- ☐ ヘルメット ☐ 軍手 ☐ 衣類 ☐ 下着 ☐ 毛布
- ☐ 懐中電灯 ☐ 携帯ラジオ ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ マッチ ☐ ろうそく ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 筆記用具 ☐ 常備薬 ☐ 生理用品 など

非常備蓄品

- ☐ 飲料水 ☐ ご飯（アルファ米） ☐ ビスケット
 - ☐ 板チョコ ☐ 乾パン ☐ 缶詰 ☐ 下着 ☐ 衣類
- ※ 1人最低3日分は用意しておきましょう



1日分



2日分



3日分

避難に備える



災害は、どんなことが起きるかわからないよ



自宅や職場の近くの避難場所の位置や、避難場所までの道順を確認しておきましょう。避難場所は最低2カ所は確認しておきましょう。

浸水に備える



河川があふれると想定される区域を確認して、大雨などの時は、河川の周りに近づかないようにしましょう。



マップの裏面に浸水想定区域図を掲載しているよ

情報収集をする

防災のためには、正確な情報をいち早く得ることが大切です。災害情報や避難情報などは、さまざまな方法で入手することができます。

パソコン

●岡山県総合防災情報システム
<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/index.jsp>

メール

●つやま災害情報メールの登録
【携帯電話】 <http://keitai.tsuyama-mail.jp/>
【パソコン】 <http://www.tsuyama-mail.jp/>
●岡山県防災情報メールの登録
【携帯電話】 <http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/mail.jsp>

QRコード



つやま災害情報メール



岡山県防災情報メール

テレビ

ラジオ

有線・無線放送

